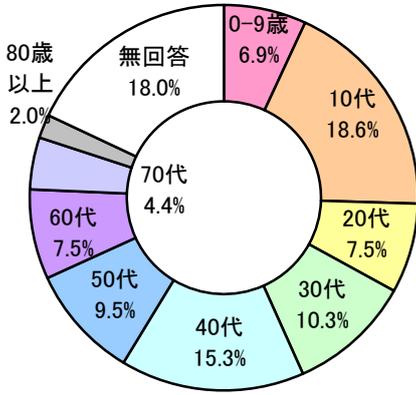


特別展「孫文と梅屋庄吉」 アンケート集計結果

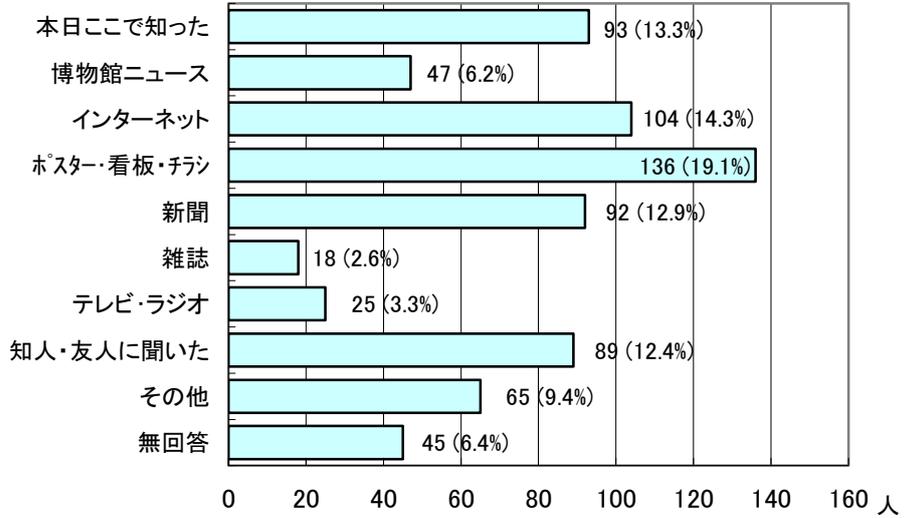
開催期間：平成23年7月26日（火）～平成23年9月4日（日）（37日間）

回答者数：757人（総入館者数：28,780人 アンケート回収率：2.63%）

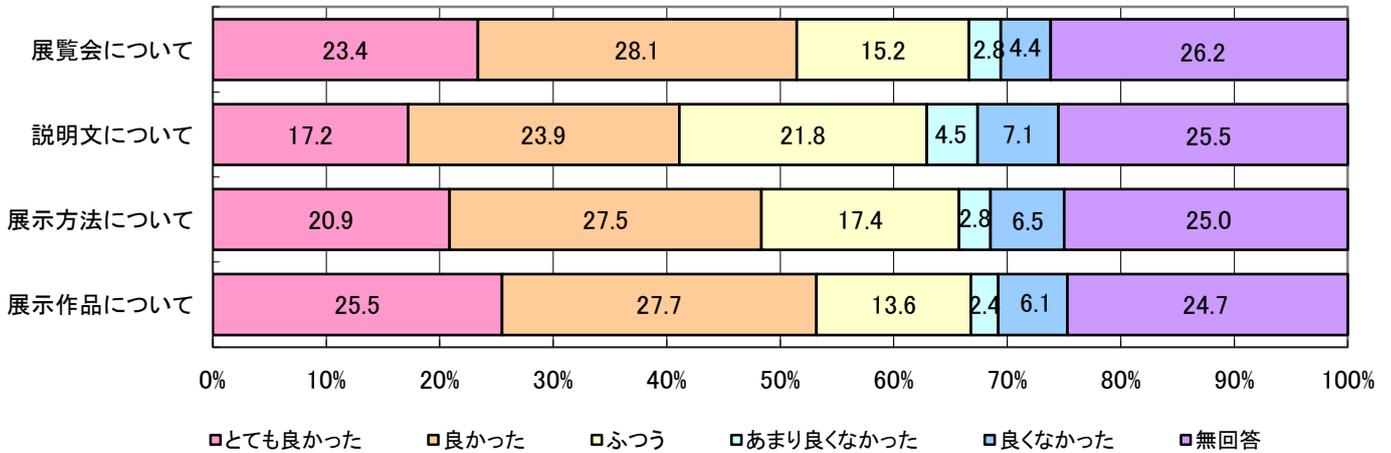
①年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・ おもしろかったです。
- ・ とても見ごたえがありました。
- ・ 大変すばらしかったです。
- ・ 本特別展で大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 解説文をもう少し増やしてほしいです。
- ・ 未だ見たことのない写真と思い期待したが、展示数が少なかったです。
- ・ 保護のために照明をおとしていますが、もう少し明るくしてほしいです。

本展覧会は、本年中国近代化の大きな契機となった「辛亥革命」から100年の節目迎えたことから、革命の中心的な役割を果たした孫文と、孫文を物心両面から支えた実業家・梅屋庄吉、また彼らにゆかりのある人物や地域の、当時の貴重な古写真等を約260点展示し、約2万9千人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については、約52%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で、「解説文をもう少し増やしてほしいです。」といったご意見もいただきました。今後も、お寄せいただいたご意見・ご感想を参考に観覧環境の改善に努めてまいります。

※総入場者数における10代以下の割合は全体の約6%でしたが、アンケートの結果を見ると10代以下の回答が全体の約25%と統計上、異常値を示していますが、そのまま掲出しております。